広野原

水戸市立飯富小学校
学校だより　第22号
平成25年12月24日

第2学期を振り返って

蒸し暑さの中でスタートした２学期でした。いつまで暑さが続くのかしらと思っていた頃短い秋が訪れ，氷点下を記録する朝を迎えるようになった本日，第２学期の終業式を迎えました。子どもたちはいろいろな行事を通して様々な体験をし，心も体も一回り大きくなった２学期だったと思います。特に６年生は陸上記録会に向けて毎日辛抱強く練習を積み重ね，本番当日には力を出し切って達成感を味わった子，出し切れず悔しい思いをした子など自分の心と向き合う経験をしました。また持久走大会では６年生ばかりではなく，全学年の児童が自分への挑戦を果たしました。家でもがんばって走っていた子もいたようです。がんばればがんばった分の結果がついてくることを実感したことでしょう。さらに，宿泊学習，遠足，社会科見学，人権集会，音楽朝会での発表などの機会を通して友達の良さに触れ，学級の一員としての自覚や絆も強くなったことと思います。

次に本校の４つの重点目標について２学期の状況を報告いたします。

（1）児童が主体となる学習や諸活動を通して，自ら考える力を育てる。

・どの学級も落ち着いた学習態度で，取り組むべき学習課題に向かって集中して取り組む児童が増えてきました。また，グループ学習によって友達と意見交換をする場が増え，自分の意見を伝える場面が増えました。
・児童の発想から本校のマスコットキャラクター「飯 YOU くん」が生まれました。
・児童代表委員会児童の思いが込められた企画運営による人権集会が開催されました。
・各委員会活動では児童の主体的な活動を重視した取組を行ってきました。
・３学期はもっと児童に預けた授業や諸活動を工夫して増やし，一人一人が真剣に考える時間をさらに多くしていきたいと思います。

（2）算数科における話合い活動を中心とした授業づくりの研究を通して児童の表現力を高める。

・１１月に第２回の授業研究会を実施しました。１学期と同様事前に模擬授業を行い，指導案検討を経て１の２，３の１，５の１，あおぞらの４学級が算数の授業に臨みました。１学期の研修が生かされ，どの学級もグループによる話し合いが充実し，児童の学び合いの姿が見られました。
・発達段階によるグループ学習の仕方や一人一人の表現力を高めることについてはしっかりと検証し，今後も児童の伸びが見られるようにしていきたいと思います。研究結果については論文にまとめて水戸市の教育委員会に提出します。

（3）相手の話を聴こうとする心を育て，聴く力と話す力の向上に努める。

・全校児童が体育館に集合する際，廊下を静かに歩き，体育館に入ると他学級を静かに待つ姿が常態化されました。
・各学級とも，１学期より相手の話を聴こうとする姿が見られ，行動が落ち着いてきました。また，相手を意識して言葉を選び，自分の意見を伝える姿も見られました。
・児童の聴く力を育てるためには，教師側の話す力，子どもを引きつける話ができるようにする必要があります。私たち教師も児童に負けないよう，研鑽に努めていきたいと思います。

（4）創立140周年を契機として学校を大切にし，誇りに思う心が育つような活動を展開する。

・創立１４０周年記念行事を９月２７日に行い，各学級で想いの込もった発表が見られました。
・潤いと清潔感のある校内環境整備を進めてきました。各学級でも飼育栽培委員会を中心として植物の世話や整理整頓に力を入れてきました。
・全校児童を巻き込んだ「チョコボし隊」の活動では子どもたちは寒い中にもかかわらず落葉掃きに率先して取り組みました。飼育栽培委員会による呼びかけの工夫や参加した児童への配慮などいろいろな工夫が見られました。
・清掃活動に熱心に取り組む児童が増え，汚れている所を見つけてはきれいにしようと工夫して掃除する姿が見られました。

２学期の教育活動につきましても保護者の皆様には多大なご協力・ご支援をいただき，大変ありがとうございました。どうぞ健康で良い新年をお迎えください。来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

「掃除の行き届いたきれいな学校」を目指します